

入札者名称

評価項目	評価基準	評価区分	得点配分			提案書頁番号
			基準点	基礎点	加点	
1 業務の実施方針等						
(1)業務内容	業務の実施内容が仕様書等に基づいて全て提案されているか。	必須	2		-	
(2)スケジュール	作業スケジュールにおいて、仕様書等記載の各報告期限を遵守し業務を遂行するための日程として無理がなく、実現性があるか。	必須	2		-	
(3)納入成果物	仕様書等で提示している成果物を、納入期限までに納入することを示しているか。	必須	3		-	
2 農業経営収入保険事務処理システムのサーバーリプレイスに係る要件定義等						
(1)現行の収入保険システム基盤の考え方について	現在稼働中の収入保険システムの基盤の基本方針及び基本的な仕組みについて、的確に理解しているか。	必須	2		-	
(2)サーバーの選定について	現行システム基盤のOSを含むソフトウェアのサポート期限の到来等、ソフトウェアライフサイクルを考慮したサーバ選定がされているか。	必須	2		-	
(3)サーバリソースの見直し	収入保険システムのデータ量の増加に起因するサーバリソースの見直しを適切に行なう旨の提案がされているか。	必須	10		-	
(4)農業保険システム全体としての同期に関する事項	WEB版NOSAIシステムを含む農業保険システム全体として、同期をとるべき非機能要件等が考慮されているか。	必須	10		-	
(5)サーバ移行計画に関する事項	本件調達に係るサーバ移行計画において、全国連合会の業務都合が十分に考慮された移行計画となっているか。	必須	20		-	
3 業務実施体制及び組織の経験・能力						
(1)実施体制	実施体制、役割分担及び要員配置計画について、具体的かつ的確に提案されているか。	必須	1		-	
(2)バックアップ体制	体制に起因する業務遂行上の問題や業務増加等が発生した場合の有効な対応策が示されているか	必須	1		-	
(3)業務従事者の知識・能力	業務従事者は、本業務に関する知識・知見をもっているか。また、業務を遂行する上で有効な資格等を持っているか。	加点	20	-		
(4)類似業務の経験	応札者は、本業務と類似した業務を実施した経験があるか。また、そのことが本提案に有効に盛り込まれているか。	加点	20	-		
(5)プロジェクトの管理	本業務の管理方法について信頼できる提案がされているか。	加点	5	-		
(6)組織としての業務実施能力	本業務を行う上で適切な財政基盤及び経理処理能力を有しているか。	必須	2		-	
合計			100			

評価項目一覧(添付資料)

資料項目	資料内容	提出の要否	提案書頁番号
1. 実施体制	本業務実施のための体制図 情報セキュリティ対策の管理体制図 本件に係る業務担当者5名以上配置されていることが分かる体制図等 個人情報の管理体制の検査に関する事項(検査時期、検査項目、検査結果において問題があった場合の対応等)について記載した資料。 また、個人情報取扱責任者が情報管理責任者と異なる場合には、個人情報取扱責任者等の管理体制図	必須	
2. 業務遂行責任者の資格証明書	複数事業者における共同受注をする場合には、以下の資料。 ・全体の意思決定、運営管理等に責任を持つ共同受注の代表者を示した資料。 ・結成、運営等について協定を締結し、業務の実行に当たっては、代表者を中心とした、各事業者が協力して行い、事業者間の調整事項、トラブル等の発生に際しては、その当事者となる当該事業者間で解決すること、また、解散後の契約不適合責任に関しても協定の内容に含めることを証明する資料。	任意	
3. 業務担当者の資格証明書	情報処理業務(システムの企画、開発、運用等)の経験年数を10年以上有することが分かる経歴書等 情報処理技術者試験のプロジェクトマネージャ試験(PM)の合格者、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会が認定するITコーディネータの資格保有者、プロジェクトマネジメント協会(PMI)が認定するプロジェクトマネジメントプロフェッショナル(PMP)の資格保有者又はこれら資格保有者等と同等の能力を有することが分かる経歴書等	必須	
4. その他要員の実績等	情報処理業務(システムの企画、開発、運用等)の経験年数を5年以上有することが分かる経歴書等 経済産業省情報処理技術者試験のアプリケーションエンジニア試験(AE)又はシステムアーキテクト試験(SA)の合格者、同テクニカルエンジニア試験(データベース(DB))又はデータベーススペシャリスト試験(DB)の合格者、独立行政法人情報処理推進機構のスキル標準V3.2011におけるアプリケーションスペシャリスト職種、ITアーキテクト職種又はITスペシャリスト職種において、レベル4以上の達成度を有することが分かる経歴書等 新規のシステム構築において企画、立案を行った経験を有することが分かる経歴書等	必須	
5. 業務従事者の経験	本業務の作業を派遣労働者に行わせる場合においては、労働者派遣契約書に秘密保持義務など個人情報の適正な取扱いに関する事項を明記し、作業実施前に教育を実施し、認識を徹底させることを証明する資料。	任意	
6. 品質管理の資格証明書	その他要員となる者の資格及び実績等を証明する資料 業務遂行責任者となる者の経歴 運用管理者となる者の経歴 その他要員となる者の略歴	任意	
7. 情報セキュリティ対策の資格証明書	下記いずれかの資料。 ・品質マネジメントシステムの規格である「JIS Q 9001」又は「ISO9001」(登録活動範囲が情報処理に関するものであること)の認定を、業務を遂行する組織が有していることを証明する資料 ・上記同等の品質管理手順及び体制が明確化された品質マネジメントシステムを有している事業者であることを証明する資料。 (管理体制、品質マネジメントシステム運営規程、品質管理手順規定等を提示すること)	必須	
8. 会社としての実績	下記いずれかの資料。 ・情報セキュリティ実施基準である「JIS Q 27001」、「ISO/IEC27001」又は「ISM」の認証を有していることを証明する資料。 ・一般財団法人日本情報経済社会推進協会のプライバシーマーク制度の認定を受けているか、又は同等の個人情報保護のマネジメントシステムを確立していることを証明する資料。 ・個人情報を扱うシステムのセキュリティ体制が適切であることを第三者機関に認定された事業者であることを証明する資料。	必須	